

【審判をされる方へ】

- (1) 各チームは主審・副審用のホイッスルを2個準備してください。
- (2) 主審・副審は、審判時には秒針付きの時計を使用してください。
- (3) 試合開始時刻になったら、主審は両チームの主将を呼んで、ジャンケンにより勝った方がサーブ権又はコート of のいずれか一つを選び、勝ったチームから3分間の公式練習を直ちに開始させてください。
- (4) ラインズマンは、副審からメンバー表(様式3)を受け取り、出場選手と相違ないかの確認をしてください。
- (5) 両チームの全員が、エンドラインにネットに向かって右を先頭に整列し、主審のホイッスルの合図で、ネット付近で相手チーム全員と握手して試合開始とします。
- (6) 副審のホイッスルで、スターティングメンバーのみがネットに背を向けてエンドラインに左からサーブ順に整列し、副審が選手区分構成をチェックし、セットの開始とします。
- (7) 試合と試合の間隔は10分間。
- (8) 試合終了時には、直ちにコート上の選手がエンドラインに整列し、主審のホイッスルの合図で、ネット付近で相手チームと握手します。
- (9) 試合終了後直ちに、点示員は点数記載カード(点示員用)に記入し、本部に勝敗と点数を報告し、試合表に記載します。
- (10) 審判校は、主審・副審・ラインズマン4名・点示員2名の計8名の選手を審判要員としてご協力願います。

競技規則・使用ボールについて

- (1) 市PTAソフトバレー競技専用ルールを良くお読みください。
- (2) タイム、メンバーチェンジについて
 - ① 1セット中に、対戦中のチームがそれぞれ2回のタイムを取ることができません。(1セット中に最多4回のタイムを取ることができます。)
 - ② タイムは、1回につき30秒間で、連続して2回分を取ることができます。
 - ③ メンバーチェンジは、タイムとは別のものです。
 - ④ 1セット目と2セット目のメンバーチェンジ要員は、それぞれのセットに登録された人しか起用できません。
- (3) 試合に使用するボールは、次のとおりとします。

円周：78±1cm、重量210±5g
MIKASA：MS-M78